

# 神戸電子専門学校 2019年度シラバス

## ■科目基本情報

科目名	プロジェクト推進	科目コード	9580
シラバスコード	191B0M-9580		
授業時数/週	6		
開講年次・学期	2年・通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	岡田直己, 浦出幹雄		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

## ■科目詳細情報

授業概要	マネジメントの意義を学び、プロジェクト・サービス運用・セキュリティの各マネジメント手法を学ぶ。システム開発手法を学び、マネジメント手法を使ってグループワークでプロジェクト推進手法を実習する
到達目標（前期）	プロジェクトマネジメントを学び、学んだ知識・技術で、各チームごとの制作課題の計画・実行を行い、実践的な開発プロジェクトの中で各個人がしっかりとアウトプットが出せるようにする。
到達目標（後期）	ITサービスマネジメント、セキュリティマネジメントを学び、前期にリリースした制作物に対して実践的に反映し、個人がしっかりとマネジメントの意味を把握し、技術を身に着ける。
授業方法	講義、実習、演習、発表、グループ学習、アクティブラーニング、レポートを状況に沿って実施
実践的教育の内容	実務経験を持つ教員が年間を通して、講義・実習管理・課題・成績評価までトータルで担当。最新のITトレンドも織り交ぜながら、プロジェクト事例をあげて実務に即した実践的な授業を行う。
評価方法（前期）	課題50%、発表50% 課題・発表は、授業内容で基準を設定し判定を行う
評価方法（後期）	課題50%、発表50% 課題・発表は、授業内容で基準を設定し判定を行う
授業外における学修	特になし
授業計画（前期）	第1週 オリエンテーション、ドラッカーのマネジメント思考、企画会議 ドラッカーのマネジメント思考を学ぶ・企画会議を実践する
	第2週 ドラッカーのマネジメント思考 「マネジメント」、企画会議、スコープ設定 マネジメントの本質を学ぶ・企画詳細を決める実践を行う
	第3週 ドラッカーのマネジメント思考 「マーケティング」、チーム運営、コミュニケーション マーケティングを学ぶ・チーム内でのコミュニケーションの枠組みを策定する
	第4週 ドラッカーのマネジメント思考 「イノベーション」、チーム運営、運営報告 ドラッカーのマネジメントからイノベーションを学ぶ・チーム運営報告を行う
	第5週 ドラッカーのマネジメント思考 「フィードバック」、開発進捗会議 ドラッカーのマネジメントからフィードバックを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第6週 ドラッカーのマネジメント思考 「5つの質問」、開発進捗会議 ドラッカーのマネジメントでプロジェクトの目的を醸成・開発進捗会議の実践を行う
	第7週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(1) プロジェクトに関する基礎知識を学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第8週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(2) プロジェクト統合マネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第9週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(3) プロジェクトスコープマネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第10週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(4) プロジェクトタイムマネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第11週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(5) プロジェクトコストマネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第12週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(6) プロジェクト品質マネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第13週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(7) 人的資源、コミュニケーションマネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第14週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(8) リスクマネジメント、プロジェクト調達マネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第15週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(9) プロジェクトステークホルダーマネジメントを学ぶ・開発進捗会議の実践を行う
	第16週 プロジェクトマネジメント知識体系 PMBOK 第6版、開発進捗会議(10) プロジェクトマネジメントの振り返りを行う・開発進捗会議の実践を行う
	第17週 前期まとめ、開発進捗会議 前期のまとめを行う・制作サービスのリリースを行う

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	ITサービスマネジメント、サービスリリース報告／発展計画 ITサービスマネジメントを学ぶ・サービスリリース後の計画を考える
	第19週	ITサービスマネジメント、プロジェクトファシリテーション、サービス運営計画会議(1) ファシリテーション技術を学ぶ・サービス運営計画を議論する
	第20週	ITサービスマネジメント、プロジェクトファシリテーション、サービス運営計画会議(2) ファシリテーション技術を学ぶ・サービス運営計画会議の実践を行う
	第21週	ITサービスマネジメント、サービス運営計画会議(3) プロジェクト学習を行う・サービス改善に向けた計画会議の実践を行う
	第22週	ITサービスマネジメント、サービス運営計画会議(4) プロジェクト学習を行う・サービス改善に向けた計画会議の実践を行う
	第23週	ITサービスマネジメント、サービス運営計画会議(5) ITサービスマネジメントを学ぶ・サービス改善に向けた計画会議の実践を行う
	第24週	ITサービスマネジメント、サービス運営計画会議(6) ITサービスマネジメントを学ぶ・サービス改善に向けた計画会議の実践を行う
	第25週	ITサービスマネジメント、サービス運営計画会議(7) ITサービスマネジメントを学ぶ・サービス改善に向けた計画会議の実践を行う
	第26週	プロジェクト学習、サービス運営計画会議 プロジェクト学習を行う・中間発表に向けて改善結果をまとめる
	第27週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス運営計画会議(1) 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・更なる改善計画を議論する
	第28週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス運営計画会議(2) 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・サービス改善計画会議の実践を行う
	第29週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス運営計画会議(3) 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・サービス改善計画会議の実践を行う
	第30週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス運営計画会議(4) 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・サービス改善計画会議の実践を行う
	第31週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス運営計画会議(5) 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・サービス改善計画会議の実践を行う
	第32週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス運営計画会議(6) 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・サービス改善計画会議の実践を行う
	第33週	情報セキュリティマネジメントシステム、サービス成果報告 情報セキュリティマネジメントシステムを学ぶ・1年間のプロジェクト成果をまとめる
	第34週	プロジェクト学習成果発表、振り返り、職務経歴書 成果発表を行う・得た技術・経験を職務経歴書にまとめ、今後の人生に役立てる
教科書・教材	プリントやファイルデータを授業中に配布	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	